

交通安全教材贈呈式と交通安全教室

3月6日に当研修センターにおいて、交通安全自動車関連4団体から県環境生活部への「交通安全ワークブック」の贈呈式が三重県交通安全協会の進行で行われ、市内のふたば幼稚園の園児のみなさんが参加されました。

4団体代表からのあいさつに大きな声で元気にあいさつを返しおとなたちも自然と笑顔に(≧▽≦)



参加した園児は、年長組で4月からは新一年生になります。今は、園のバスや保護者の送迎で園に通っていますが、小学校に入学すれば、ほとんどのこどもたちが自分たちで歩いて通学するようになります。



贈呈されたワークブックには、道路で気を付けることをおうちの人とわかりやすく学習できるようになっています。その他にも記念品で反射材も贈呈され、夕暮れや夜間の事故防止に使う約束をしました。

贈呈式の後には、実際に研修センターの歩行コースで歩行研修をしました。贈呈式の前に研修センター視聴覚室で交通安全DVDを見て予習をしていた園児たち、信号の約束、横断歩道の渡り方、道路の歩き方等、指導員の質問に元気よく答えてくれました。



指導員のお手本を見たあと、実際に歩行コースを歩きました。気を付ける要素には指導員が配置し、確認の仕方や歩く場所の確認をしながら、みんな上手に出来ました！

歩行コースは、車やバイクなどはいません。ちょっと危ないと思って止めることもありますが、もう一度やってみようねとやり直すことができます。でも車やバイクがいるところで飛び出してしまえば、やり直しができないこともあります。



特に新入学児童の保護者は、繰り返し、具体的に、こどもの目線になって話してください。

ドライバーのみなさん、特に新一年生を見かけたら、まだまだ不慣れなこどもたちです。思いやりのある運転をお願いします。みんなでこどもを見守りましょう。

